

**【表紙】**

|            |                                     |
|------------|-------------------------------------|
| 【提出書類】     | 四半期報告書                              |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項                  |
| 【提出先】      | 関東財務局長                              |
| 【提出日】      | 2022年11月8日                          |
| 【四半期会計期間】  | 第84期第2四半期（自 2022年7月1日 至 2022年9月30日） |
| 【会社名】      | 株式会社大谷工業                            |
| 【英訳名】      | OTANI KOGYO CO.,LTD.                |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 鈴木 和也                       |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都品川区西五反田7丁目22番17号                 |
| 【電話番号】     | (03) 3494 - 3731 (代表)               |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役管理グループマネージャー 中澤 忠彦               |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都品川区西五反田7丁目22番17号                 |
| 【電話番号】     | (03) 3494 - 3731 (代表)               |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役管理グループマネージャー 中澤 忠彦               |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号)    |

## 第一部【企業情報】

## 第1【企業の概況】

## 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次                            | 第83期<br>第2四半期累計期間           | 第84期<br>第2四半期累計期間           | 第83期                        |
|-------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                          | 自 2021年4月1日<br>至 2021年9月30日 | 自 2022年4月1日<br>至 2022年9月30日 | 自 2021年4月1日<br>至 2022年3月31日 |
| 売上高 (千円)                      | 3,106,038                   | 3,316,014                   | 6,408,310                   |
| 経常利益 (千円)                     | 108,721                     | 127,514                     | 182,518                     |
| 四半期(当期)純利益 (千円)               | 74,895                      | 89,456                      | 126,995                     |
| 持分法を適用した場合の投資利益 (千円)          | -                           | -                           | -                           |
| 資本金 (千円)                      | 655,200                     | 655,200                     | 655,200                     |
| 発行済株式総数 (千株)                  | 780                         | 780                         | 780                         |
| 純資産額 (千円)                     | 3,180,219                   | 3,293,863                   | 3,228,917                   |
| 総資産額 (千円)                     | 5,464,315                   | 5,701,864                   | 5,487,236                   |
| 1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)         | 96.12                       | 114.81                      | 162.98                      |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)  | -                           | -                           | -                           |
| 1株当たり配当額 (円)                  | -                           | -                           | 30.00                       |
| 自己資本比率 (%)                    | 58.2                        | 57.8                        | 58.8                        |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)     | 64,555                      | 103,629                     | 56,948                      |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)     | 280,154                     | 102,230                     | 324,996                     |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)     | 28,035                      | 23,387                      | 28,920                      |
| 現金及び現金同等物の四半期末<br>(期末)残高 (千円) | 1,280,232                   | 997,649                     | 1,226,898                   |

| 回次                | 第83期<br>第2四半期会計期間           | 第84期<br>第2四半期会計期間           |
|-------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間              | 自 2021年7月1日<br>至 2021年9月30日 | 自 2022年7月1日<br>至 2022年9月30日 |
| 1株当たり四半期純利益金額 (円) | 91.14                       | 51.11                       |

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社がないため記載しておりません。
- 3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 経営成績の状況

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待されております。ただし、世界的な金融引締め等が続き、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分に注意する必要があります。

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、第7波のピークを越えて、感染者数が減少していることを受け、水際対策の緩和や全国旅行支援等の政策が進められている一方で、第8波への懸念もあり、収束時期等の予測に関しては不透明な状況が依然として続いております。

当社はこのような状況の中、拡販に努め、当第2四半期累計期間の売上高は3,316百万円と前年同四半期比209百万円(6.8%)の増加となりました。

利益面については、売上総利益が644百万円と前年同四半期比3百万円(0.6%)の増加、営業利益は123百万円と前年同四半期比21百万円(20.9%)の増加、経常利益は127百万円と前年同四半期比18百万円(17.3%)の増加、四半期純利益は89百万円と前年同四半期比14百万円(19.4%)の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 電力通信部門

電力関係では設備の老朽化対策の工事や電柱の建替え工事が増えておりますが、通信関係では高度無線環境整備推進事業の落ち着いた動きもあり、前年度よりも売上は減少しております。

鉄塔・鉄構については、送電鉄塔の経年による建替え需要はあるものの、前年並みの受注量は無く、民需向けの鉄塔関連の受注量も当初予想していたよりも伸びなかったこともあり売上・利益共に減少となりました。

この結果、売上高は1,859百万円と前年同四半期比176百万円(8.6%)の減少、セグメント利益は250百万円と前年同四半期比5百万円(2.2%)の減少となりました。

#### 建材部門

建材関係は、大型物件の稼働も増加し、中小の物件もコンスタントに動いている状況のため、売上は好調ですが、材料費の高騰の影響により利益は減少しております。

この結果、売上高は1,456百万円と前年同四半期比385百万円(36.1%)の増加、セグメント利益は71百万円と前年同四半期比6百万円(8.4%)の減少となりました。

各セグメント利益は前年同四半期よりも減少しておりますが、セグメントに帰属しない一般管理費が減少したため、全体の営業利益は前年同四半期比21百万円の増加となっております。

#### (2) 財政状態の分析

##### (総資産)

総資産は、前事業年度末に比べ214百万円増加し5,701百万円となりました。これは、主に売上債権161百万円、棚卸資産290百万円の増加と、現金及び預金229百万円の減少によるものです。

##### (負債)

負債は、前事業年度末に比べ149百万円増加し2,408百万円となりました。これは、主に仕入債務153百万円、未払法人税等47百万円の増加と設備関係電子記録債務35百万円の減少によるものです。

##### (純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ64百万円増加し3,293百万円となりました。これは、主に四半期純利益89百万円の計上による増加と、配当金23百万円の支払によるものです。この結果、有利子負債比率(D/Eレシオ)は0.01倍と良好な水準にあります。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ229百万円減少し997百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は103百万円（前年同四半期は64百万円の獲得）となりました。これは、主に税引前四半期純利益及び減価償却費を198百万円計上したこと、売上債権の増加額161百万円、棚卸資産の増加額290百万円、仕入債務の増加額153百万円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は102百万円（前年同四半期比177百万円の減少）となりました。これは、主に有形及び無形固定資産の取得による支出101百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は23百万円（前年同四半期比4百万円の減少）となりました。これは、主に配当金の支払額23百万円によるものです。

(4) 会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定

前事業年度の有価証券報告書に記載した「経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」中の会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定の記載について重要な変更はありません。

(5) 優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題

当第2四半期累計期間において、当社が優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題について重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(6) 研究開発活動

当第2四半期累計期間の研究開発費の総額は、33百万円であります。

なお、当第2四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 2,800,000   |
| 計    | 2,800,000   |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(2022年9月30日) | 提出日現在発行数<br>(株)<br>(2022年11月8日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容                   |
|------|--|---------------------------------|------------------------------------|----------------------|
| 普通株式 | 780,000                                | 780,000                         | 東京証券取引所<br>スタンダード市場                | 単元株式数は100株であり<br>ます。 |
| 計    | 780,000                                | 780,000                         | -                                  | -                    |

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|--------------------------|------------------------|-----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 2022年7月1日～<br>2022年9月30日 | -                      | 780                   | -              | 655,200       | -                    | 221,972             |

(5)【大株主の状況】

2022年9月30日現在

| 氏名又は名称             | 住所                     | 所有株式数<br>(百株) | 発行済株式(自己<br>株式を除く。)の<br>総数に対する所有<br>株式数の割合<br>(%) |
|--------------------|------------------------|---------------|---|
| (株)ニュー・オータニ        | 東京都千代田区紀尾井町4番1号        | 2,168         | 27.82   |
| (株)エムアンドエーコーポレーション | 東京都港区元赤坂1丁目7番20号       | 774           | 9.93  |
| (株)テーオーシーサプライ      | 東京都品川区西五反田7丁目22番17号    | 550           | 7.05  |
| 大谷和彦               | 東京都千代田区                | 421           | 5.40  |
| 大谷けい子              | 東京都渋谷区                 | 398           | 5.11  |
| 大谷富山取引先持株会         | 富山県射水市戸破3456           | 324           | 4.15  |
| 大谷鹿沼取引先持株会         | 東京都品川区西五反田7丁目22番17号    | 295           | 3.78  |
| (有)大谷興産            | 東京都品川区上大崎3丁目10番50号-502 | 180           | 2.31  |
| (株)三井住友銀行          | 東京都千代田区丸の内1丁目1番2号      | 150           | 1.92  |
| (株)北陸銀行            | 富山県富山市堤町通り1丁目2番26号     | 150           | 1.92  |
| 計                  | -                      | 5,410         | 69.43   |

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2022年9月30日現在

| 区分             | 株式数(株)               | 議決権の数(個) | 内容             |
|----------------|----------------------|----------|----------------|
| 無議決権株式         | -                    | -        | -              |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -                    | -        | -              |
| 議決権制限株式(その他)   | -                    | -        | -              |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 800 | -        | -              |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 778,600         | 7,786    | -              |
| 単元未満株式(注)      | 普通株式 600             | -        | 1単元(100株)未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 780,000              | -        | -              |
| 総株主の議決権        | -                    | 7,786    | -              |

(注) 「単元未満株式」の株式数の欄には、当社所有の自己株式が3株含まれております。

【自己株式等】

2022年9月30日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称       | 所有者の住所                  | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|----------------------|-------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>株式会社大谷工業 | 東京都品川区西五反田<br>7丁目22番17号 | 800                  | -                    | 800                 | 0.10                               |
| 計                    | -                       | 800                  | -                    | 800                 | 0.10                               |

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1 四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間（2022年7月1日から2022年9月30日まで）及び第2四半期累計期間（2022年4月1日から2022年9月30日まで）に係る四半期財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

### 3 四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。



## 1【四半期財務諸表】

## (1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

|                | 前事業年度<br>(2022年3月31日) | 当第2四半期会計期間<br>(2022年9月30日) |
|----------------|-----------------------|----------------------------|
| <b>資産の部</b>    |                       |                            |
| 流動資産           |                       |                            |
| 現金及び預金         | 1,226,898             | 997,649                    |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 1,366,968             | 1,505,041                  |
| 電子記録債権         | 333,484               | 356,955                    |
| 商品及び製品         | 530,625               | 614,976                    |
| 仕掛品            | 374,060               | 542,808                    |
| 原材料及び貯蔵品       | 251,309               | 288,761                    |
| その他            | 55,978                | 34,195                     |
| 流動資産合計         | 4,139,324             | 4,340,388                  |
| 固定資産           |                       |                            |
| 有形固定資産         |                       |                            |
| 建物（純額）         | 273,110               | 264,490                    |
| 機械及び装置（純額）     | 310,448               | 347,306                    |
| 土地             | 432,902               | 432,902                    |
| その他（純額）        | 104,962               | 91,195                     |
| 有形固定資産合計       | 1,121,423             | 1,135,895                  |
| 無形固定資産         | 27,447                | 26,477                     |
| 投資その他の資産       |                       |                            |
| 投資有価証券         | 84,299                | 83,758                     |
| 繰延税金資産         | 43,536                | 49,008                     |
| その他            | 71,205                | 66,336                     |
| 投資その他の資産合計     | 199,041               | 199,103                    |
| 固定資産合計         | 1,347,912             | 1,361,475                  |
| 資産合計           | 5,487,236             | 5,701,864                  |

(単位：千円)

|              | 前事業年度<br>(2022年3月31日) | 当第2四半期会計期間<br>(2022年9月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| <b>負債の部</b>  |                       |                            |
| 流動負債         |                       |                            |
| 支払手形及び買掛金    | 559,909               | 587,991                    |
| 電子記録債務       | 764,664               | 890,275                    |
| 短期借入金        | 48,000                | 48,000                     |
| 設備関係未払金      | 7,256                 | 37,368                     |
| 未払費用         | 169,742               | 166,185                    |
| 未払法人税等       | 5,810                 | 53,645                     |
| その他          | 125,491               | 39,849                     |
| 流動負債合計       | 1,680,875             | 1,823,317                  |
| 固定負債         |                       |                            |
| 退職給付引当金      | 463,893               | 468,172                    |
| 役員退職慰労引当金    | 38,310                | 41,100                     |
| 長期預り保証金      | 69,266                | 69,437                     |
| その他          | 5,975                 | 5,975                      |
| 固定負債合計       | 577,444               | 584,684                    |
| 負債合計         | 2,258,319             | 2,408,001                  |
| 純資産の部        |                       |                            |
| 株主資本         |                       |                            |
| 資本金          | 655,200               | 655,200                    |
| 資本剰余金        | 221,972               | 221,972                    |
| 利益剰余金        | 2,340,641             | 2,406,721                  |
| 自己株式         | 2,365                 | 2,365                      |
| 株主資本合計       | 3,215,447             | 3,281,528                  |
| 評価・換算差額等     |                       |                            |
| その他有価証券評価差額金 | 13,469                | 12,334                     |
| 評価・換算差額等合計   | 13,469                | 12,334                     |
| 純資産合計        | 3,228,917             | 3,293,863                  |
| 負債純資産合計      | 5,487,236             | 5,701,864                  |

## (2)【四半期損益計算書】

## 【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

|              | 前第2四半期累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年9月30日) | 当第2四半期累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高          | 3,106,038                                   | 3,316,014                                   |
| 売上原価         | 2,465,455                                   | 2,671,740                                   |
| 売上総利益        | 640,583                                     | 644,274                                     |
| 販売費及び一般管理費   | 538,693                                     | 521,092                                     |
| 営業利益         | 101,889                                     | 123,181                                     |
| 営業外収益        |   |   |
| 受取利息         | 4   | 0   |
| 受取配当金        | 1,867                                       | 1,574                                       |
| 受取保険金        | 2,500                                       | -   |
| 雑収入          | 2,738                                       | 3,055                                       |
| 営業外収益合計      | 7,110                                       | 4,630                                       |
| 営業外費用        |   |   |
| 支払利息         | 266   | 248   |
| 雑損失          | 11  | 48  |
| 営業外費用合計      | 278   | 297   |
| 経常利益         | 108,721                                     | 127,514                                     |
| 特別利益         |   |   |
| 固定資産売却益      | 355   | 46  |
| 特別利益合計       | 355   | 46  |
| 特別損失         |   |   |
| 投資有価証券評価損    | 1,505                                       | -   |
| 固定資産除売却損     | 7   | 27  |
| 特別損失合計       | 1,512                                       | 27  |
| 税引前四半期純利益    | 107,565                                     | 127,533                                     |
| 法人税、住民税及び事業税 | 17,753                                      | 43,188                                      |
| 法人税等調整額      | 14,916                                      | 5,111                                       |
| 法人税等合計       | 32,670                                      | 38,076                                      |
| 四半期純利益       | 74,895                                      | 89,456                                      |

## (3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

|                         | 前第2四半期累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年9月30日) | 当第2四半期累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 税引前四半期純利益               | 107,565                                     | 127,533                                     |
| 減価償却費                   | 82,600                                      | 70,958                                      |
| 退職給付引当金の増減額(は減少)        | 3,242                                       | 4,279                                       |
| 役員退職慰労引当金の増減額(は減少)      | 2,790                                       | 2,790                                       |
| 受取利息及び受取配当金             | 1,871                                       | 1,574                                       |
| 受取保険金                   | 2,500                                       | -   |
| 支払利息                    | 266   | 248   |
| 投資有価証券評価損益(は益)          | 1,505                                       | -   |
| 有形固定資産除売却損益(は益)         | 348   | 18  |
| 売上債権の増減額(は増加)           | 119,512                                     | 161,544                                     |
| 棚卸資産の増減額(は増加)           | 74,315                                      | 290,550                                     |
| 仕入債務の増減額(は減少)           | 124,291                                     | 153,692                                     |
| その他                     | 12,639                                      | 25,738                                      |
| 小計                      | 136,352                                     | 119,924                                     |
| 利息及び配当金の受取額             | 1,871                                       | 1,574                                       |
| 利息の支払額                  | 266   | 248   |
| 法人税等の支払額                | 75,901                                      | 9,139                                       |
| 法人税等の還付額                | -   | 24,108                                      |
| 保険金の受取額                 | 2,500                                       | -   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー        | 64,555                                      | 103,629                                     |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出      | 283,306                                     | 101,494                                     |
| 有形及び無形固定資産の売却による収入      | 355   | 46  |
| 投資有価証券の取得による支出          | 912   | 953   |
| 出資金の払込による支出             | 27  | -   |
| 貸付金の回収による収入             | 315   | -   |
| 預り保証金の返還による支出           | -   | 5,000                                       |
| 預り保証金の受入による収入           | 3,419                                       | 5,171                                       |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー        | 280,154                                     | 102,230                                     |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 配当金の支払額                 | 23,305                                      | 23,387                                      |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出    | 4,729                                       | -   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー        | 28,035                                      | 23,387                                      |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少)      | 243,633                                     | 229,248                                     |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 1,523,866                                   | 1,226,898                                   |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高        | 1,280,232                                   | 997,649                                     |

【注記事項】

(四半期損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち、主な費目及び金額は次のとおりであります。

|              | 前第2四半期累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年9月30日) | 当第2四半期累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 販売手数料        | 10,396千円                                    | 10,052千円                                    |
| 荷造運送費        | 105,709                                     | 117,134                                     |
| 役員報酬         | 61,020                                      | 56,408                                      |
| 給与手当         | 139,260                                     | 138,060                                     |
| 賞与           | 32,895                                      | 32,398                                      |
| 地代家賃         | 16,990                                      | 15,539                                      |
| 退職給付費用       | 8,059                                       | 7,909                                       |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 2,790                                       | 2,790                                       |
| 法定福利費        | 33,008                                      | 32,499                                      |
| 旅費交通費        | 15,849                                      | 17,732                                      |
| 減価償却費        | 16,024                                      | 11,200                                      |

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

|           | 前第2四半期累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年9月30日) | 当第2四半期累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年9月30日) |
|-----------|---|---|
| 現金及び預金    | 1,280,232千円                                 | 997,649千円                                   |
| 現金及び現金同等物 | 1,280,232千円                                 | 997,649千円                                   |

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2021年6月28日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 23,375         | 30.0            | 2021年3月31日 | 2021年6月29日 | 利益剰余金 |

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2021年9月21日開催の取締役会決議に基づき、2021年9月30日付で、自己株式100,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第2四半期累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ294,627千円減少し、当第2四半期会計期間末において利益剰余金が2,288,541千円、自己株式が2,365千円となっております。

当第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2022年6月28日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 23,375         | 30.0            | 2022年3月31日 | 2022年6月29日 | 利益剰余金 |

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                   | 電力通信部門    | 建材部門      | 合計        |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|
| 売上高               |           |           |           |
| 外部顧客への売上高         | 2,035,690 | 1,070,347 | 3,106,038 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | -         | -         | -         |
| 計                 | 2,035,690 | 1,070,347 | 3,106,038 |
| セグメント利益           | 256,213   | 78,580    | 334,793   |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益            | 金額      |
|---------------|---------|
| 報告セグメント計      | 334,793 |
| セグメント間取引消去    | -       |
| 全社費用(注)       | 232,904 |
| 四半期損益計算書の営業利益 | 101,889 |

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                   | 電力通信部門    | 建材部門      | 合計        |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|
| 売上高               |           |           |           |
| 外部顧客への売上高         | 1,859,683 | 1,456,331 | 3,316,014 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | -         | -         | -         |
| 計                 | 1,859,683 | 1,456,331 | 3,316,014 |
| セグメント利益           | 250,524   | 71,985    | 322,510   |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益            | 金額      |
|---------------|---------|
| 報告セグメント計      | 322,510 |
| セグメント間取引消去    | -       |
| 全社費用(注)       | 199,328 |
| 四半期損益計算書の営業利益 | 123,181 |

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:千円)

|                 | 電力通信部門    |         |        |           | 建材部門    |         |           | 合計        |
|-----------------|-----------|---------|--------|-----------|---------|---------|-----------|-----------|
|                 | 架線金物      | 鉄塔・鉄構   | その他    | 計         | スタッド    | その他     | 計         |           |
| 一時点で認識する収益      | 1,438,143 | 537,659 | 59,887 | 2,035,690 | 701,784 | 174,477 | 876,262   | 2,911,952 |
| 一定の期間にわたり認識する収益 | -         | -       | -      | -         | 183,748 | 10,336  | 194,085   | 194,085   |
| 顧客との契約から生じる収益   | 1,438,143 | 537,659 | 59,887 | 2,035,690 | 885,533 | 184,814 | 1,070,347 | 3,106,038 |
| 外部顧客への売上高       | 1,438,143 | 537,659 | 59,887 | 2,035,690 | 885,533 | 184,814 | 1,070,347 | 3,106,038 |

当第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:千円)

|                 | 電力通信部門    |         |        |           | 建材部門      |         |           | 合計        |
|-----------------|-----------|---------|--------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|
|                 | 架線金物      | 鉄塔・鉄構   | その他    | 計         | スタッド      | その他     | 計         |           |
| 一時点で認識する収益      | 1,366,985 | 453,615 | 39,082 | 1,859,683 | 1,008,498 | 65,369  | 1,073,867 | 2,933,550 |
| 一定の期間にわたり認識する収益 | -         | -       | -      | -         | 317,921   | 64,542  | 382,463   | 382,463   |
| 顧客との契約から生じる収益   | 1,366,985 | 453,615 | 39,082 | 1,859,683 | 1,326,419 | 129,912 | 1,456,331 | 3,316,014 |
| 外部顧客への売上高       | 1,366,985 | 453,615 | 39,082 | 1,859,683 | 1,326,419 | 129,912 | 1,456,331 | 3,316,014 |

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                     | 前第2四半期累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年9月30日) | 当第2四半期累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額       | 96円12銭                                      | 114円81銭                                     |
| (算定上の基礎)            |   |   |
| 四半期純利益金額(千円)        | 74,895                                      | 89,456                                      |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)    | -   | -   |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(千円) | 74,895                                      | 89,456                                      |
| 普通株式の期中平均株式数(千株)    | 779   | 779   |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。



## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

2022年11月8日

株 式 会 社 大 谷 工 業

取 締 役 会 御 中

有限責任監査法人 トーマツ  
東 京 事 務 所

指定有限責任社員  
公認会計士 大 中 康 宏  
業 務 執 行 社 員

指定有限責任社員  
公認会計士 郷 右 近 隆 也  
業 務 執 行 社 員

## 監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社大谷工業の2022年4月1日から2023年3月31日までの第84期事業年度の第2四半期会計期間（2022年7月1日から2022年9月30日まで）及び第2四半期累計期間（2022年4月1日から2022年9月30日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社大谷工業の2022年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

## 監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

## 四半期財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

## 四半期財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した四半期レビューに基づいて、四半期レビュー報告書において独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に従って、四半期レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続を実施する。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

- ・ 継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期財務諸表において、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、適正に表示されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、四半期レビュー報告書において四半期財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、四半期レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 四半期財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠していないと信じさせる事項が認められないかどうかとともに、関連する注記事項を含めた四半期財務諸表の表示、構成及び内容、並びに四半期財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示していないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した四半期レビューの範囲とその実施時期、四半期レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. X B R Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。